

日中協力中心との打合せ

2021年11月3日
日中技術交流センター
代表幹事 熊澤壽人

- 日時 : 2021年11月3日
場所 : 学士会館セブンズハウス 東京都千代田区神田錦町3丁目28
参加者 : 日中協力中心 朱元曾(博士)会長、森岡 浩美 専務理事
: 日中技交 佐藤監査、熊澤壽人(記)
趣旨 : 中国と交流をしている日中協力中心を佐藤監査の紹介で、我々と交流を進められないかを打ち合わせた。
朱会長は江蘇省無錫のご出身で日本の大学でも学び日本と長く交流し、日本の大学の客員教授もされている。森岡専務理事は3年前より日中協力中心に参加し活動している。
同中心は農業分野などにも交流が有ると聞き我々の活動の補強になりそうである。具体的には個別案件に合わせて今後詳細に打ち合わせる事になるが、交流を進めて行く事は良いだろうとの事になった。
先方に我々の活動概要を知らせ、先方からも資料を頂いた。



日中協力中心との打合せ風景(右奥朱会長、右手前森岡専務)

日中協力中心会長挨拶文

朱元曾 挨拶

「世上本無路、走的人多了便成了路」
これは佛道の言葉です。「もともと地上には道はない、みんなが歩けば道になる」1972年の日中国交回復後、はや半世紀ほどが過ぎ、多くの人と物(と情報)が両国の間を行き来できるようになりました。小さかった道が徐々に大きくなろうとしています。

中国科学院と日本の企業家たちの協力で設立された「日中協力中心」は、民間レベルでこうした関係をさらに発展させ、真の相互理解を深め、より大きな道をつくるべく「誠心誠意」を基本理念に活動をしています。

「大きな話より小さな現実」が私たちの座右の銘です。一步一步着実に歩みを進め、みんなの力で大きな道をつくりたいと願っています。

それには皆様からのさまざまな御支援と御協力が必須です。どうぞ宜しくお願いします。


一般社団法人
日中協力中心
会長 朱元曾

役員一覧

会長	朱元曾
名誉理事長	井上一二三
理事長	栗原幸太郎
専務理事	森岡浩美
理事	廣川正秋
理事	朱子云
監事	栗原大樹


一般社団法人
日中協力中心

名称	一般社団法人日中協力中心
設立	1995年6月1日
所在地	〒186-0002 東京都国立市東1丁目3番地23
連絡先	Tel. 042-843-0041 / Fax 042-843-0042 info@julio-in.com


一般社団法人
日中協力中心



日中協力中心概要

「日中協力中心」とは？

「日中協力中心」は日中両国の民間友好と親善に努め、科学技術・経済・貿易・文化・芸術・医療・福祉、教育等を通じて更なる交流を促進し、両国の発展に貢献することを目的として1995年6月1日に設立されました。

発足当初から中国科学院信息中心(情報センター)との間に友好関係が結ばれ、同年中華全国工商業連合会副主席兼秘書長胡徳平先生と一緒に「中日協力学基金」を創設して、翌年8月に中華全国工商業連合会信息中心と友好関係が成立して現在に至っております。その後、貴州省仁懐市に「和子希望学校」、湖南省瀏陽市に「羅家光彩学校」、貴州省織金県に「第四中学図書館」を寄贈いたしました。

また、NPO法人「日中国會議員書画展」実行委員会は、中国文化部、中国人民対外友好協会、中国文化芸術発展促進会、中日友好協会等の協力のもと2006年に日中国會議員書画展を北京(国家博物館)と東京(霞が関)で開催しました。

そしてこの度、NPO法人日中協力中心は、NPO法人「日中国會議員書画展」実行委員会の機能を統合して、一般社団法人日中協力中心として新たに出発いたしました。

「日中協力中心」の事業

1. 双方に公平を基本に、日中両国の交流の懸け橋として、中国国家發展改革委員会、中国科学院・中華全国工商業連合会の協力を基に、両国の企業の人的な交流を図る。
2. 中国文化部、中国人民対外友好協会、中国文化芸術発展促進会、中日友好協会等の協力のもと「日中国會議員書画展」実行事業を行う。
3. 中国国家外国専科局等の協力のもとで両国の人材交流支援事業を行う。
4. 医療・介護・リハビリ等の優秀な中国人の人材を養成するための奨学金制度の創設、運営、管理事業を行う。
5. 日中両国間で、相互に上記目的に係る各種事業の情報交換する事業を行う。
6. 日中両国間で、上記目的に係る各種シンポジウム、パーティ、チャリティーコンサート等を開催する事業を行う。
7. 文化・芸術及び環境保全等の学術調査研究を援助する事業を行う。
8. 日中両国の種々の情報を集約した刊行物を作成、提供する事業を行う。
9. 日本語学校、外国語学校を設立し、語学研修と中国語、日本語等の翻訳及び通訳を手配する事業を行う。
10. 中国への取材・特別旅行のコーディネートをする事業、及び中国から日本に来る取材・見学等特別旅行をコーディネートする事業を行う。

最近の動向

2019年8月に中国有数のシンクタンクであり、かねてより中央政府や省、市への政策提言を行っている北京新常態智库研究院と業務提携を行い、彭真懐院長に日中協力中心の駐中国総代表をお願いしました。また、中国トップクラスの何貴才弁護士に日中協力中心の中国法律事務総顧問をお願いしました。



2006年、中国政府の全面協力のもと、北京市の国家博物館で開催された日中国會議員書画展。(題字は平山郁夫画伯)

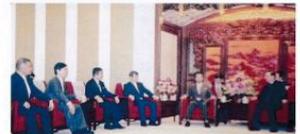
中国人大代表、政协委员和日本国會議員書画展



中国国家博物館での日中国會議員書画展の開会式。



中国(北京)国家博物館で開催された書画展にて、右は日中協力中心理事長朱元曾(当時)、左は日本国會議員団団長の甘利明先生(当時)。



中南海葉光閣において唐家璇國務委員(当時)と会議する日中国會議員書画展に出席した日本国會議員団。